

自動車学校で校外学習 自動車に乗って死角を確認

5月9日と10日の2日間、幕別中学校で「交通安全教室」が行われ、1年生44人が正しい交通ルールやマナーを学びました。

正しい交通ルールを学ぶ

幕別中学校では、交通安全に対する意識を高めてもらおうと、毎年1年生を対象に交通安全教室を行っていきます。

9日、幕別自動車学校の池田俊明検定員が学校を訪れ、交通安全に関する講話を行いました。

10日には、1年生が幕別自動車学校を訪れ、自動車学校の検定員らの指導の下、交通ルールや危険を防ぐ知識を学びました。

生徒は実際に自動車に乗り込み、運転手が死角で見えなくなる位置を確認しました。大型車両の内輪差による巻き込み事故については、風船を使って実演説明を熱心に聞く生徒の様子が見られました。

交通安全教室に参加した加納はるかさんは「交通安全についてたくさんのことを学んだ。これからの生活に活かしたい」と感想を話していました。

幕別中学校の交通安全教室は、町内の中学校では唯一、自動車学校で行っています。



▲安全な自転車の乗り方を学ぶ生徒



▲自動車の死角を確認する生徒

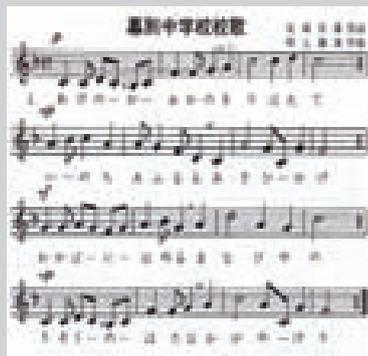
幕別中学校 今昔物語



▲旧幕別中学校校舎の解体工事



▲現在の幕別中学校



▲幕別中学校の校歌

幕別中学校は、昭和22年5月1日、幕別小学校の一部を借りて発足し、町内の中学校の中で最も早くに独立した校舎が完成しました。昭和26年に校章と校歌が制定されました。

その後、約50年が経過し、施設が老朽化したため、体育館を除いて校舎を建て替えることとなりました。平成4年、取り壊す前に校舎を一般に公開し、卒業生など多くの方が訪れました。

平成5年、鉄筋コンクリート造り2階建ての新校舎（現在の校舎）が完成し、その年の11月に落成記念式典を体育館で開催しました。

幕別中学校の沿革

学校概要

学校長 西出 伴良宏
 教員数 19人
 学級数 10学級
 (うち支援学級4学級)
 生徒数 138人

※概要は平成25年5月1日現在

- 1947年(昭和22年) 幕別中学校の開校(当時の生徒数は340人)
- 1957年(昭和32年) 開校10周年記念式典を挙げる
- 1963年(昭和38年) 生徒数が775人(過去最高)
- 1967年(昭和42年) 開校20周年記念式典と祝賀会を挙げる
- 1977年(昭和52年) 開校30周年記念式典の挙げるの併せ「美しく、たくましく」校訓碑除幕式を行う
- 1978年(昭和53年) 開校30周年の記念植樹を行う(2300本のからまつを植樹)
- 1988年(昭和63年) 開校40周年記念式典を挙げる
- 1997年(平成9年) 開校50周年記念式典を挙げる